

当所図書を紹介

第48回技術図書（和・洋書）

（著者名）	（書名）	（出版社）	（出版年月）
ハンモビリティネットワーク研究会	総合交通レポート1 歴史に交通の未来を探る ―国土づくりと交通―	ぎょうせい	昭和63年4月
ハンモビリティネットワーク研究会	総合交通レポート2 全国一日交通圏 ―拡がる空間と交流の輪―	ぎょうせい	昭和63年4月
ハンモビリティネットワーク研究会	総合交通レポート3 交通は地域を活性化する ―ネットワーク社会への地域戦略―	ぎょうせい	昭和63年4月
ハンモビリティネットワーク研究会	総合交通レポート4 交通新時代を拓く ―明日へ挑む知恵の技術―	ぎょうせい	昭和63年4月
D.I.Kinloch, S. Shoji, F.H. Beinroth, and H. Eswarn	Proceedings of the Ninth International soil classification Workshop Japan 1989 第9回国際土壌分類ワークショッププロシーディング	第9回国際土壌分類 ワークショップ 実行委員会	1988年
M. Otowa S. Shouji	Proceedings of the Ninth International soil classification Workshop Tour Guide Japan 1989 第9回国際土壌分類ワークショップツアーガイド	第9回国際土壌分類 ワークショップ 実行委員会	1988年
農林水産省構造改善局	土地改良事業計画設計基準 「設計・農道」	農業土木学会	平成元年6月
土木学会 水理委員会 海岸工学委員会	第3回河川・海岸シンポジウム ―確率過程、極値と安全性―	土木学会	平成元年7月
北方圏センター	ウインター・シティー・トレンズ	北方圏センター	昭和63年3月
北方圏センター	ザ・ビジネス・オブ・ウインター	北方圏センター	昭和63年3月
国立秋田工業専門学校 克雪利雪技術研究調査会	降積雪の時系列変動とその地域特性に関する 統計学的研究	日本積雪連合	平成元年1月
伊理 正夫 古林 隆	ORライブラリー 12 ネットワーク理論	日科技連出版社	昭和63年2月
農業土木学会	平成元年度 農業土木学会大会講演会 講演要旨集	農業土木学会	平成元年7月
教育社	日本アルマナック 1989	教育社	昭和63年4月
梅澤 忠夫	研究経営論	岩波書店	昭和63年5月
清水 良章	中小建設業経営のすべて 「消費税」と「業法改正」への対応戦略	経営情報出版社	平成元年2月
井口 雅一 山下 恭生	新交通システム	朝倉書店	昭和63年5月
沢田 欣子	ブラウンハット ―オーストラリアの大型米づくり―	勁草書房	昭和63年2月
総務庁	交通安全白書 平成元年度版	大蔵省印刷局	平成元年6月
土質工学用語辞典編集委員会	土質工学用語辞典	土質工学会	平成元年3月
農業土木学会	農業土木ハンドブック 改訂五版	農業土木学会	平成元年7月
A S C E	Transactions of the American Society of Civil Engineering VOL.153 1988 アメリカ土木協会誌	A S C E	1989年
V. M. Malhotra	Concrete in Marine Environment 海洋環境におけるコンクリート	A C I	1988年

(著者名)	(書名)	(出版社)	(出版年月)
Bates and Jackson	Third Edition Glossary of Geology 第3版 地質学小辞典	American Geological Institute	1987年
J.Drescher, R.Horn &M.de Boodt	Impact of Water and External Forces on Soil Structure 土壌構造への水及外力の影響	CATENA	1988年
鮫島惇一郎 辻井達一 梅沢 俊	新版 北海道の花	北海道大学図書刊行会	1989年
中村 輝太郎 編	英語口頭発表のすべて	丸善	昭和63年11月
David Whiting Arthur Walitt	Dermeability of Concrete コンクリートの透過性	ACI	1988年
VK RAINA	Concrete Brige Practice Constrection, Maintenance and Rehabilitation コンクリート橋の実際	TATA McGRAW-HILL	1988年
AASHTO	Standard Specfication for Highway Bridges 高速道路橋基準	Association General offices	1984年

当研究所図書室利用者のため、入手図書の紹介については、本紙1982年8月No.351に定期技術雑誌として紹介したのを初めに、その後隔月ごとに紹介を重ね、前回（1990年4月 No. 443）までで47回を数えております。

(抜 企画調整課情報管理係)

サ ロ ン

勘 違 い

これは、ホントの話である。

ブドウで有名なケンはんだけ、と当研究室のEさん（当時）が尋ねた。そりゃー山梨県だよと周りの連中が答える。Eさんは、違う違うそんなんじゃないかとこんなヤツ、と突然奇妙な踊りを始めた。正解は、太極拳。

北大ってスキー場もあるんだよね、と新聞のチラシを見ながら下の子がいう。へんなことをいうなあと、覗き込むと、これが北大雪スキー場。この子と三越前の難波書房へ行った。目当ての本がない。すると、アッチにも言ってみよう、指をさす。これが拓銀本店。

TVで汚職事件のニュースが報道されている。なんでそれくらいのこと逮捕されるのか、と一番下の子。父親たる者、事の成り行き、人の道、善と悪をコンコンと説いて聞かせる。が、ポカーンとしている。彼は、御食事券をもらおうと逮捕されると思っている。

世の中、勘違いはよくあること。とりわけ、大人の常識と子供の素直な目、プロの慣れと素人の新鮮な心、などの対比において勘違いが発生する。だが、とりつくヒマもなし、とか、古式豊かに、などと言う人、○肉○食を焼肉定食、キキ IPPATZ を危機一発と書く学生。この人達を勘違いで片付けるわけにはいかない。間違いと勘違いではおおきな差だ。見方や聞き方によって咄嗟の判断の仕方が異なるものが勘違い。根本的な誤りとは違うのだ。

むかし、カネオクレタノムの電報にノマズニタメロの返事が戻ってきた話を聞いた。ここではきものをぬいでください、の玄関の貼紙に、真っ赤になって怒った父兄いたとも言う。Time flies like an arrow.を、時の蠅達は矢が好き、と訳した人がいるとか。これはハナシかもしれない。

勘違いするほうにも問題はありますが、勘違いさせるほうにも問題がある。情報の伝達は、くれぐれも正確に、受取り手の身になって、相手の知的レベルに合わせて伝えよう。

(記 能登繁幸)